

# 厚生常任委員會資料

令和 7 年 1 月 24 日  
病院局

## 目次

### 1 議案

「令和 7 年度宮崎県立病院事業会計補正予算（第 1 号）」の概要 3

### 2 その他報告事項

県立病院事業の令和 7 年度上半期の業務状況について 4 - 1 9

# 1 議案

## 【議案第29号】

### 「令和7年度宮崎県立病院事業会計補正予算（第1号）」の概要

経営管理課

#### 1 補正の理由

人事委員会勧告に準じた職員の給与改定に伴う給与費の増額

#### 2 補正の内容

(単位：千円)

科目	既決予定額	補正予定額	計	備考
病院事業収益	45,220,774	0	45,220,774	
病院事業費用	47,793,977	843,394	48,637,371	
医業費用	47,149,173	843,394	47,992,567	
給与費	20,904,042	843,394	21,747,436	
給料	8,669,811	346,549	9,016,360	月例給の引上げ (+3.05%)による増
手当	7,284,944	351,793	7,636,737	期末・勤勉手当の支給月数引上げ (+0.05月分)等による増
法定福利費	2,735,400	51,583	2,786,983	給与改定に伴う 共済負担金等の増
賞与引当金繰入額	1,187,553	78,775	1,266,328	期末・勤勉手当の補正に伴う増
法定福利費引当金繰入額	196,409	14,694	211,103	法定福利費（賞与分）の補正に伴う増
収支残	▲ 2,573,203	▲ 843,394	▲ 3,416,597	

## 2 その他報告事項

### 【その他報告事項】

県立病院事業の令和7年度上半期の業務状況について

経営管理課

### 〔概 要〕

純損益は、19億1,134万円（対前年度▲ 5億1,733万円）の赤字（経常損益も同じ）

償却前損益は、6億716万円（対前年度▲ 3億5,976万円）の赤字

(単位：千円)

区分	純損益			経常損益			償却前損益		
	R7上半期	R6上半期	増減	R7上半期	R6上半期	増減	R7上半期	R6上半期	増減
事業合計	▲ 1,911,343	▲ 1,394,018	▲ 517,325	▲ 1,911,343	▲ 1,394,018	▲ 517,325	▲ 607,161	▲ 247,398	▲ 359,763

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある（以下同じ）。

## 2 その他報告事項

### 1 収益的収支

#### (1) 事業合計

純損益は、19億1,134万円の赤字

- ・ 入院収益は減少したが、外来収益は増加したことにより、入院・外来収益が対前年度3億3,244万円増加
- ・ 物価高騰や賃金の上昇により、費用（給与費、材料費、経費）が対前年度10億5,556万円増加
- ・ 物価高騰や給与改定等に対応するため、一般会計繰入金が対前年度4億5,513万円増加

(単位：千円)

区分	7年度上半期	6年度上半期	増 減	増減率	説 明
病院事業収益	<b>20,524,525</b>	19,517,799	1,006,726	5.2%	【入院収益】 単価が増加したものの、患者数の減により減少
入院収益	<b>11,564,928</b>	11,636,807	▲ 71,878	▲ 0.6%	【外来収益】 患者数が減少したものの、単価の増により増加
外来収益	<b>4,815,071</b>	4,410,749	404,322	9.2%	【一般会計繰入金】 物価高騰や給与改定等に対応するため増加
一般会計繰入金	<b>2,652,828</b>	2,197,698	455,131	20.7%	
長期前受金戻入	<b>1,191,904</b>	986,718	205,186	20.8%	
その他収益	<b>299,793</b>	285,827	13,966	4.9%	
特別利益	<b>0</b>	0	0	-	
病院事業費用	<b>22,435,868</b>	20,911,817	1,524,051	7.3%	【給与費】 給与改定等により増加
給与費	<b>9,862,800</b>	9,407,629	455,172	4.8%	【材料費】 高額医薬品の使用増等により増加
材料費	<b>5,957,014</b>	5,532,239	424,774	7.7%	【経費】 システム・医療機器の保守委託費増等により増加
経費	<b>3,009,249</b>	2,833,639	175,610	6.2%	【減価償却費】 電子カルテシステムの償却等により増加
減価償却費	<b>2,297,996</b>	1,924,701	373,295	19.4%	
その他費用	<b>1,308,809</b>	1,213,608	95,200	7.8%	
特別損失	<b>0</b>	0	0	-	
純損益	<b>▲ 1,911,343</b>	▲ 1,394,018	▲ 517,325	-	
(経常損益)	<b>▲ 1,911,343</b>	▲ 1,394,018	▲ 517,325	-	
(償却附損益)	<b>▲ 607,161</b>	▲ 247,398	▲ 359,763	-	

## 2 その他報告事項

患者数は、延入院患者数14万4,937人（対前年度▲8,203人）、延外来患者数16万8,311人（対前年度▲1,300人）。

- ・ 延入院患者数は、全ての病院で減少
- ・ 延外来患者数は、延岡病院で増加したものの、宮崎病院と日南病院が減少

（単位：人）

区分	7年度上半期	6年度上半期	増減	増減率
延入院患者数	144,937	153,140	▲ 8,203	▲ 5.4%
宮崎病院	66,876	70,428	▲ 3,552	▲ 5.0%
延岡病院	49,491	51,341	▲ 1,850	▲ 3.6%
日南病院	28,570	31,371	▲ 2,801	▲ 8.9%
延外来患者数	168,311	169,611	▲ 1,300	▲ 0.8%
宮崎病院	75,465	77,174	▲ 1,709	▲ 2.2%
延岡病院	55,283	53,455	1,828	3.4%
日南病院	37,563	38,982	▲ 1,419	▲ 3.6%

## 2 その他報告事項

宮崎病院は、10億5,187万円の赤字  
 延岡病院は、3億67万円の赤字  
 日南病院は、5億5,881万円の赤字

(単位：千円)

区分	宮崎病院	延岡病院	日南病院	事業合計
病院事業収益	9,796,577	7,650,344	3,077,604	20,524,525
入院収益	5,169,607	4,668,380	1,726,941	11,564,928
外来収益	2,585,506	1,618,347	611,218	4,815,071
一般会計繰入金	1,338,790	864,186	449,852	2,652,828
長期前受金戻入	524,526	416,329	251,049	1,191,904
その他収益	178,149	83,101	38,543	299,793
特別利益	0	0	0	0
病院事業費用	10,848,443	7,951,010	3,636,415	22,435,868
給与費	4,604,112	3,393,252	1,865,437	9,862,800
材料費	2,983,948	2,374,445	598,621	5,957,014
経費	1,336,319	1,080,613	592,317	3,009,249
減価償却費	1,277,805	628,435	391,756	2,297,996
その他費用	646,259	474,266	188,284	1,308,809
特別損失	0	0	0	0
当年度純損益	▲ 1,051,865	▲ 300,666	▲ 558,812	▲ 1,911,343
(経常損益)	▲ 1,051,865	▲ 300,666	▲ 558,812	▲ 1,911,343
(償却前損益)	▲ 193,715	▲ 26,279	▲ 387,168	▲ 607,161

## 2 その他報告事項

### (2) 宮崎病院

純損益は、10億5,187万円の赤字

(単位：千円)

区分	7年度上半期	6年度上半期	増 減	増減率	説 明
病院事業収益	<b>9,796,577</b>	9,608,593	187,984	2.0%	【入院収益】 単価が増加したものの、患者数の減により減少 【外来収益】 患者数が減少したものの、単価の増により増加
入院収益	<b>5,169,607</b>	5,388,240	▲ 218,634	▲ 4.1%	
外来収益	<b>2,585,506</b>	2,384,751	200,755	8.4%	
一般会計繰入金	<b>1,338,790</b>	1,158,994	179,796	15.5%	
長期前受金戻入	<b>524,526</b>	493,999	30,526	6.2%	
その他収益	<b>178,149</b>	182,608	▲ 4,459	▲ 2.4%	
特別利益	<b>0</b>	0	0	-	
病院事業費用	<b>10,848,443</b>	10,265,667	582,776	5.7%	【給与費】 給与改定等により増加 【材料費】 高額医薬品の使用増等により増加 【経費】 システム・医療機器の保守委託費増等により増加 【減価償却費】 電子カルテシステムの償却等により増加
給与費	<b>4,604,112</b>	4,439,602	164,510	3.7%	
材料費	<b>2,983,948</b>	2,806,466	177,482	6.3%	
経費	<b>1,336,319</b>	1,240,377	95,942	7.7%	
減価償却費	<b>1,277,805</b>	1,174,205	103,600	8.8%	
その他費用	<b>646,259</b>	605,018	41,241	6.8%	
特別損失	<b>0</b>	0	0	-	
純損益	<b>▲ 1,051,865</b>	▲ 657,074	▲ 394,792	-	
(経常損益)	<b>▲ 1,051,865</b>	▲ 657,074	▲ 394,792	-	
(償去前損益)	<b>▲ 193,715</b>	148,749	▲ 342,463	-	

## 2 その他報告事項

入院は、延患者数が減少、患者一人一日当たりの収益が増加  
 外来は、延患者数が減少、患者一人一日当たりの収益が増加

区 分		7年度上半期	6年度上半期	増 減	増減率
入院	延患者数 (人)	<b>66,876</b>	70,428	▲ 3,552	▲ 5.0%
	新規患者数 (人)	<b>5,708</b>	5,698	10	0.2%
	一日平均患者数 (人)	<b>365</b>	385	▲ 19	▲ 5.0%
	患者一人一日当たり入院収益 (円)	<b>77,301</b>	76,507	794	1.0%
	稼働病床利用率 (%)	<b>74.6</b>	78.1	▲ 3.5	-
	平均在院日数 (日)	<b>10.7</b>	11.4	▲ 0.6	▲ 5.5%
外来	延患者数 (人)	<b>75,465</b>	77,174	▲ 1,709	▲ 2.2%
	新規患者数 (人)	<b>7,829</b>	8,117	▲ 288	▲ 3.5%
	一日平均患者数 (人)	<b>609</b>	622	▲ 14	▲ 2.2%
	患者一人一日当たり外来収益 (円)	<b>34,261</b>	30,901	3,360	10.9%

## 2 その他報告事項

### (3) 延岡病院

純損益は、3億67万円の赤字

(単位：千円)

区分	7年度上半期	6年度上半期	増 減	増減率	説 明
病院事業収益	<b>7,650,344</b>	6,922,064	728,280	10.5%	【入院収益】 患者数が減少したものの、単価の増により増加 【外来収益】 患者数及び単価の増により増加
入院収益	<b>4,668,380</b>	4,452,893	215,488	4.8%	
外来収益	<b>1,618,347</b>	1,427,029	191,318	13.4%	
一般会計繰入金	<b>864,186</b>	664,416	199,770	30.1%	
長期前受金戻入	<b>416,329</b>	313,013	103,316	33.0%	
その他収益	<b>83,101</b>	64,713	18,388	28.4%	
特別利益	<b>0</b>	0	0	-	
病院事業費用	<b>7,951,010</b>	7,098,956	852,053	12.0%	【給与費】 給与改定等により増加 【材料費】 高額医薬品の使用増等により増加 【経費】 システム・医療機器の保守委託費増等 により増加 【減価償却費】 電子カルテシステムの償却等により増加
給与費	<b>3,393,252</b>	3,101,318	291,934	9.4%	
材料費	<b>2,374,445</b>	2,123,852	250,592	11.8%	
経費	<b>1,080,613</b>	984,275	96,338	9.8%	
減価償却費	<b>628,435</b>	470,209	158,226	33.7%	
その他費用	<b>474,266</b>	419,302	54,963	13.1%	
特別損失	<b>0</b>	0	0	-	
純損益	<b>▲ 300,666</b>	▲ 176,893	▲ 123,773	-	
(経常損益)	<b>▲ 300,666</b>	▲ 176,893	▲ 123,773	-	
(償却前損益)	<b>▲ 26,279</b>	29,991	▲ 56,270	-	

## 2 その他報告事項

入院は、延患者数が減少、患者一人一日当たりの収益が増加  
 外来は、延患者数が増加、患者一人一日当たりの収益が増加

区分		7年度上半期	6年度上半期	増減	増減率
入院	延患者数 (人)	<b>49,491</b>	51,341	▲ 1,850	▲ 3.6%
	新規患者数 (人)	<b>4,214</b>	3,981	233	5.9%
	一日平均患者数 (人)	<b>270</b>	281	▲ 10	▲ 3.6%
	患者一人一日当たり入院収益 (円)	<b>94,328</b>	86,732	7,596	8.8%
	稼働病床利用率 (%)	<b>69.7</b>	72.3	▲ 2.6	-
	平均在院日数 (日)	<b>10.7</b>	12.0	▲ 1.3	▲ 10.5%
外来	延患者数 (人)	<b>55,283</b>	53,455	1,828	3.4%
	新規患者数 (人)	<b>5,939</b>	5,907	32	0.5%
	一日平均患者数 (人)	<b>446</b>	431	15	3.4%
	患者一人一日当たり外来収益 (円)	<b>29,274</b>	26,696	2,578	9.7%

## 2 その他報告事項

### (4) 日南病院

純損益は、5億5,881万円の赤字

(単位：千円)

区分	7年度上半期	6年度上半期	増減	増減率	説明
病院事業収益	<b>3,077,604</b>	2,987,142	90,461	3.0%	【入院収益】 単価が増加したものの、患者数の減により減少 【外来収益】 患者数が減少したものの、単価の増により増加
入院収益	<b>1,726,941</b>	1,795,673	▲ 68,732	▲ 3.8%	
外来収益	<b>611,218</b>	598,969	12,249	2.0%	
一般会計繰入金	<b>449,852</b>	374,288	75,565	20.2%	
長期前受金戻入	<b>251,049</b>	179,705	71,344	39.7%	
その他収益	<b>38,543</b>	38,507	36	0.1%	
特別利益	<b>0</b>	0	0	-	
病院事業費用	<b>3,636,415</b>	3,547,193	89,222	2.5%	【給与費、経費】 52床の病床削減（令和6年12月1日付け）を含む病棟再編や病院機能最適化等により減少 【減価償却費】 電子カルテシステムの償却等により増加
給与費	<b>1,865,437</b>	1,866,709	▲ 1,273	▲ 0.1%	
材料費	<b>598,621</b>	601,921	▲ 3,300	▲ 0.5%	
経費	<b>592,317</b>	608,988	▲ 16,670	▲ 2.7%	
減価償却費	<b>391,756</b>	280,287	111,469	39.8%	
その他費用	<b>188,284</b>	189,288	▲ 1,004	▲ 0.5%	
特別損失	<b>0</b>	0	0	-	
純損益	<b>▲ 558,812</b>	▲ 560,051	1,239	-	
(経常損益)	<b>▲ 558,812</b>	▲ 560,051	1,239	-	
(償却前損益)	<b>▲ 387,168</b>	▲ 426,137	38,969	-	

## 2 その他報告事項

入院は、延患者数が減少、患者一人一日当たりの収益が増加  
 外来は、延患者数が減少、患者一人一日当たりの収益が増加

区分		7年度上半期	6年度上半期	増減	増減率
入院	延患者数 (人)	<b>28,570</b>	31,371	▲ 2,801	▲ 8.9%
	新規患者数 (人)	<b>1,944</b>	2,109	▲ 165	▲ 7.8%
	一日平均患者数 (人)	<b>156</b>	171	▲ 15	▲ 8.9%
	患者一人一日当たり入院収益 (円)	<b>60,446</b>	57,240	3,206	5.6%
	稼働病床利用率 (%)	<b>68.2</b>	61.0	7.2	-
	平均在院日数 (日)	<b>13.8</b>	13.8	0.0	0.0%
外来	延患者数 (人)	<b>37,563</b>	38,982	▲ 1,419	▲ 3.6%
	新規患者数 (人)	<b>3,071</b>	3,235	▲ 164	▲ 5.1%
	一日平均患者数 (人)	<b>303</b>	314	▲ 11	▲ 3.6%
	患者一人一日当たり外来収益 (円)	<b>16,272</b>	15,365	907	5.9%

## 2 その他報告事項

### 2 資本的収支

収支差は、16億1,667万円の赤字

(単位：千円)

区分	7年度上半期	6年度上半期	増減	増減率	説明
資本的収入	<b>2,236,773</b>	3,766,384	▲ 1,529,611	▲40.6%	【企業債】 前年同期比で工事の出来高が増えたことにより企業債発行が増加
企業債	<b>774,800</b>	446,000	328,800	73.7%	
一般会計借入金	<b>0</b>	2,000,000	▲ 2,000,000	皆減	
一般会計負担金	<b>1,460,848</b>	1,320,384	140,464	10.6%	
補助金	<b>0</b>	0	0	—	
その他資本収入	<b>1,125</b>	0	1,125	皆増	
資本的支出	<b>3,853,441</b>	2,809,608	1,043,833	37.2%	【改築整備費】 宮崎病院再整備に係る工事の出来高増により増加 【資産購入費】 延岡病院の手術支援ロボットシステム購入等により増加
建設改良費	<b>1,705,152</b>	614,131	1,091,021	177.7%	
改築整備費	<b>837,288</b>	31,662	805,626	2544.5%	
その他改良工事費	<b>439,996</b>	467,319	▲ 27,323	▲5.8%	
資産購入費	<b>367,255</b>	52,354	314,901	601.5%	
医療器械購入費	<b>352,624</b>	41,139	311,485	757.2%	
施設備品購入費	<b>10,064</b>	6,647	3,417	51.4%	
土地建物購入費	<b>0</b>	0	0	—	
無形固定資産購入費	<b>4,568</b>	4,568	0	—	
リース資産購入費	<b>60,612</b>	62,796	▲ 2,184	▲3.5%	
企業債償還金（元金）	<b>2,143,789</b>	2,191,877	▲ 48,088	▲2.2%	
投資	<b>4,500</b>	3,600	900	25.0%	
収支差	<b>▲ 1,616,668</b>	956,776	▲ 2,573,444	—	
収支差（一般会計借入金を除く）	<b>▲ 1,616,668</b>	▲ 1,043,224	▲ 573,444	—	

## 2 その他報告事項

### 3 企業債の状況（令和7年9月30日現在）

- 企業債発行額 7億7,480万円  
(内訳)
  - 改築整備費 3億6,420万円
  - 改良工事費 4億1,060万円
- 上半期償還額 21億4,379万円
- 上半期末未償還残高 473億526万円（対前年度末▲13億6,899万円）

#### 【令和7年度上半期企業債借入償還状況】

(単位：円)

病院名	前年度末残高	上半期借入額	上半期償還額	上半期末残高
宮崎病院	35,034,662,432	364,200,000	889,111,373	34,509,751,059
延岡病院	7,978,707,819	284,800,000	682,397,880	7,581,109,939
日南病院	5,660,879,831	125,800,000	572,279,668	5,214,400,163
計	48,674,250,082	774,800,000	2,143,788,921	47,305,261,161

## 2 その他報告事項

### 4 比較貸借対照表（令和7年9月30日現在）

					(単位:千円, %)
科 目		7年度上半期	6年度末	増 減	増減率
(資産の部)	固定資産	57,962,795	58,737,857	▲ 775,062	▲ 1.3
	有形固定資産	50,648,130	51,101,946	▲ 453,816	▲ 0.9
	土地	4,016,416	4,016,416	0	0.0
	建物	33,690,425	34,643,257	▲ 952,832	▲ 2.8
	構築物	429,173	441,312	▲ 12,139	▲ 2.8
	器械備品	7,754,878	8,417,394	▲ 662,516	▲ 7.9
	車輌	14,488	12,313	2,175	17.7
	リース資産	1,049,989	1,039,716	10,273	1.0
	建設仮勘定	3,692,760	2,531,538	1,161,222	45.9
	無形固定資産	2,920,986	3,250,620	▲ 329,634	▲ 10.1
	電話加入権	1,680	1,680	0	0.0
	その他無形固定資産	2,919,307	3,248,941	▲ 329,634	▲ 10.1
	投資その他の資産	4,393,679	4,385,291	8,388	0.2
	長期貸付金	38,925	35,550	3,375	9.5
	長期前払消費税	4,354,254	4,349,241	5,013	0.1
	その他投資	500	500	0	0.0
	流動資産	19,564,845	21,263,551	▲ 1,698,706	▲ 8.0
	現金預金	5,920,674	9,122,236	▲ 3,201,562	▲ 35.1
	未収金	5,810,000	6,218,077	▲ 408,077	▲ 6.6
	貸倒引当金	▲ 37,926	▲ 37,926	0	0.0
	貯蔵品	496,298	499,047	▲ 2,749	▲ 0.6
	前払金	98,891	98,300	591	0.6
	その他流動資産	7,276,908	5,363,817	1,913,091	35.7
資産合計		77,527,640	80,001,409	▲ 2,473,769	▲ 3.1
(負債の部)					
(負債の部)	固定負債	54,505,551	54,992,326	▲ 486,775	▲ 0.9
	企業債	43,843,231	44,339,561	▲ 496,330	▲ 1.1
	他会計借入金	5,000,000	5,000,000	0	0.0
	リース債務	942,046	932,491	9,555	1.0
	引当金	4,720,274	4,720,274	0	0.0
	流動負債	17,445,392	18,926,792	▲ 1,481,400	▲ 7.8
	一時借入金	0	0	0	-
	企業債	3,462,030	4,334,689	▲ 872,659	▲ 20.1
	リース債務	108,092	107,225	867	0.8
	未払金	2,626,708	7,729,952	▲ 5,103,244	▲ 66.0
	前受金	2,390,796	0	2,390,796	皆増
	引当金	1,548,962	1,368,997	179,965	13.1
	その他流動負債	7,308,805	5,385,929	1,922,876	35.7
	繰延収益	7,307,652	5,901,903	1,405,749	23.8
	長期前受金	51,095,716	48,504,327	2,591,389	5.3
	長期前受金収益化累計額	▲ 43,788,064	▲ 42,602,423	▲ 1,185,641	2.8
	負債合計	79,258,596	79,821,021	▲ 562,425	▲ 0.7
(資本の部)	資本金	12,743,396	12,743,396	0	0.0
	資本金	12,743,396	12,743,396	0	0.0
	剰余金	▲ 14,474,351	▲ 12,563,008	▲ 1,911,343	▲ 15.2
	資本剰余金	110,476	110,476	0	0.0
	利益剰余金	▲ 14,584,827	▲ 12,673,484	▲ 1,911,343	▲ 15.1
	資本合計	▲ 1,730,955	180,388	▲ 1,911,343	▲ 1,059.6
負債・資本合計		77,527,640	80,001,409	▲ 360,033	▲ 0.5

## 2 その他報告事項

### 5 経営改善に向けた取組状況

#### 1 収益の確保

- 外部コンサルタントを活用した診療報酬制度（DPC制度）への適切な対応

**令和7年度上半期 コンサル実施回数 17回**（宮崎：6回、延岡：5回、日南：6回）

★令和7年6月から適用されている機能評価係数Ⅱ（令和5年10月～令和6年9月実績）において

**延岡病院が2年連続「全国1位」**（DPC標準病院群1,501病院中）

**宮崎病院：32位**（前年度61位）、**日南病院：114位**（前年度198位）

※機能評価係数Ⅱ：在院日数短縮の努力や医療資源投入量、地域医療を担う体制の充実度など診療実績や医療の質向上への貢献度を評価する係数（＝DPC病院の通知表）

- 抗がん薬混合調製ロボットの導入：宮崎・延岡病院（令和7年度実施）

・薬剤師病棟業務の充実、DPC係数の向上

⇒ 延岡病院：11月稼働、宮崎病院：令和8年2月稼働予定

※【】内は令和7年度上半期実績の効果額

#### 2 費用の節減・見直し

- 医薬品等の共同購入や専門家を活用した価格交渉による費用節減 【6,400万円節減】
- 宮崎大学や潤和会記念病院と連携したSPD（物流管理業務）による診療材料費節減 【8,203万円節減】
- 医療機器等の共同調達による費用節減 【2,353万円節減】
- 原価計算システムの導入による診療科別・疾患別の収支分析
- 臨床検査の外部委託の見直し（令和7年9月までに外部委託見直し済、10月から運用開始）

### 3 各病院の取組

#### (1) 宮崎病院

- がん医療機能の高度化（IMRT（高度な放射線治療）の導入等）
  - ・令和7年7月～治療開始
  - ・IMRT実績 令和7年度上半期：入院174回・外来180回実施
- 高度な最先端医療の提供
  - ・ダ・ヴィンチ手術実績 令和7年度上半期：77件（対前年度同期+19件）
  - ・デュアルコンソールの導入によるダ・ヴィンチの機能強化（手術精度の向上）（令和7年12月設置予定）
- DPC係数の更なる向上（令和8年度）
  - ・「DPC標準病院群」からより高い診療報酬を得ることのできる「DPC特定病院群」の昇格に向けた取組強化
  - ・べき地医療拠点病院の指定（令和7年度事業開始）による機能評価係数の向上等



#### (2) 延岡病院

- ハイブリッド手術室の運用
  - ・心臓カテーテル手術・検査件数 令和7年度上半期：121件（対前年度同期+45件）
- 外来化学療法提供体制の充実
  - ・外来化学療法延べ件数 令和7年度上半期：1,785件（対前年度同期+25件）
- 高度急性期医療の拡充
  - ・HCU（高度急性期病床）を増床（12床→19床）、一般病床を16床削減（3西病棟：16床→0床）  
⇒ 令和7年10月から運用開始
  - ・手術支援ロボット（ダ・ヴィンチ）の導入（令和8年2月稼働予定）



#### (3) 日南病院

- 病院機能最適化、病棟再編
  - ・許可病床数：281床⇒229床（令和7年3月31日付け52床削減）
  - ・放射線治療装置（リコック）の稼働停止（令和7年度実施）  
⇒ 令和7年4月より稼働停止済（将来の機器更新費用等（5.6億円）も節減）
  - ・NICU（新生児集中治療室）・GCU（新生児回復室）の規模適正化（令和7年度実施）  
⇒ NICU（3床）・GCU（7床）をNICU（3床）とし、GCUを11月から休床、年度内に許可病床削減予定
- 公立病院等との機能分化
  - ・次期地域医療構想を見据えた公立病院のあり方の検討

## 2 その他報告事項

### 6 令和7年度の決算見通し

純損益は、36億9,520万円の赤字の見通し

(単位：千円)

区分	宮崎病院	延岡病院	日南病院	事業合計
病院事業収益	19,926,090	15,592,518	6,242,131	41,760,738
	入院収益	10,429,343	9,614,256	23,560,047
	外来収益	5,218,441	3,226,886	9,673,496
	一般会計繰入金	2,677,580	1,728,372	5,305,656
	長期前受金戻入	1,141,407	849,343	2,508,221
	その他収益	459,319	173,661	713,319
	特別利益	0	0	0
病院事業費用	21,960,006	16,077,555	7,418,374	45,455,935
	給与費	9,514,939	6,876,794	20,221,998
	材料費	5,747,054	4,751,164	11,674,717
	経費	2,833,300	2,290,733	6,384,232
	減価償却費	2,555,610	1,256,870	4,595,613
	その他費用	1,309,103	901,994	2,579,375
	特別損失	0	0	0
当年度純損益	△ 2,033,916	△ 485,037	△ 1,176,243	△ 3,695,197
(経常損益)	△ 2,033,916	△ 485,037	△ 1,176,243	△ 3,695,197
(償却前損益)	△ 415,387	2,353	△ 862,489	△ 1,275,522